

○のだんのひみつを見つけよう

単 元	かけ算（１），かけ算（２）	対象学年	２ 年
ね ら い	九九に興味と関心をもち，かけ算の答えの数の関係性について考えて，九九の特徴について知ることができる。		

1 準備するもの

教師：九九の表

$$5 \times 1 = 5$$

$$5 \times 2 = 10$$

$$5 \times 3 = 15$$

$$5 \times 4 = 20$$

$$5 \times 5 = 25$$

$$5 \times 6 = 30$$

$$5 \times 7 = 35$$

$$5 \times 8 = 40$$

$$5 \times 9 = 45$$

2 学習のしかた

(1) ○の段のかけ算をノートに記入する。

最初の授業では，5の段をノートに順に記入する。
九九の表を見て，ノートも同じように上から順に一行ずつ記入する。

式と答えをノートに記入す

(2) 答えの秘密を見つけ，ノートに記入する。

かけ算の答えに着目させ，「答えの数字をよく見ると，たくさんの秘密があるよ。どんな秘密があるのか探してみよう」と発問し，子どもたちが数字から特徴を見つける。

(3) クラスで共有する。

子どもが見つけた秘密をクラス全体で共有する。

例：3の段

$$3 \times 1 = 3$$

$$3 \times 2 = 6$$

$$3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 4 = 12$$

$$3 \times 5 = 15$$

$$3 \times 6 = 18$$

$$3 \times 7 = 21$$

$$3 \times 8 = 24$$

$$3 \times 9 = 27$$

- ・上から3ずつ増えている。
- ・下から見ると，3ずつ減っている。
- ・ 3×4 から十の位に1がついている。
- ・ 3×7 から十の位に2がついている。
- ・十の位が，何もついていない答えが3つ，1がついている答えが3つ，2がついている答えが3つになっている。
- ・一の位が，同じ数字になっている答えが一つもない。

(4) 4の段の答えの秘密を個人で追究する。

(5) 九九を復唱する。

それぞれの段を，口に出しながら，九九を確認する。

(6) 問題を解く。

かけ算の文章問題を解く。九九表や，ノートに記入した九九を確認しながら問題に取り組む。

3 学習上の留意点

- ・子どもの学習意欲を高めるために，国語科の単元「どうぶつのひみつをさがろう」で，秘密を探していたことを確認し，5の段の際に，どんなことが秘密になるのか例を提示する。
- ・式の数字に注目する子どももいるため，答えの数字に注目するようにさせる。

4 学習の効果

- ・子どもたちが，「たくさん秘密を見つけたい」という気持ちになり，かけ算に対しての抵抗感がなくなった。
- ・算数が苦手な子どもも，回数を重ねていく内に，九九に興味をもち始め，自分から秘密探しを始めることができた。
- ・算数が好きな子どもには，答えの数の共通点や比較をするようになり，他の子どもと一緒にかけ算について話をする姿が見られた。